

# 医療と司法のはざまにいる精神障害者の支援

目的	医療と司法のはざまにいる精神障害者を取りまく社会システムについて学ぶ 処遇の歴史、現在の関連法、それに基づく処遇・治療の現状と課題について も学び、地域の支援者が出来ることは何なのかを考える
対象	23区・島しょの行政職員、医療機関職員 その他精神保健福祉関係機関職員等
定員	200名
日時	平成26年7月9日(水) 9:45~16:30
会場	牛込笹笥区民ホール

## プログラム

時間	講義名および講師	内容
9:45 ~ 12:00	<b>精神障害と司法</b>  昭和大学医学部精神医学教室 教授 <b>岩波 明</b>	精神障害者が犯罪行為に至った場合の責任能力、日本の法制度・処遇の歴史について学ぶ。 さらに、現在の関連法と処遇の流れ、現状・課題について学ぶ。
13:00 ~ 13:50	<b>触法精神障害者の処遇と治療</b>  東京都立精神保健福祉センター 所長 <b>井上 悟</b>	精神保健福祉法における処遇や治療システム等の現状と課題について学ぶ。
14:00 ~ 16:30	<b>医療観察制度対象者の処遇の実際</b>  (独) 国立精神・神経医療研究センター病院 第二精神診療部長 (医療観察法病棟) 部長 <b>平林 直次</b>	医療観察制度の概要や処遇の流れについて学ぶ。 さらに、クライシスプラン等の具体的な治療方法や支援の実際について学び、地域関係機関がどのように連携できるのかを考える。



<研修会場>  
牛込笹笥区民ホール  
東京都新宿区笹笥町15番地

- 【交通機関】
- ・(地下鉄) 大江戸線「牛込神楽坂」A1出口より徒歩0分  
東西線「神楽坂」2番出口より徒歩10分
  - ・(都バス) 飯62系統 小滝橋車庫前~都営飯田橋または  
橋63系統 小滝橋車庫前~新橋駅「牛込北町」  
下車

<問い合わせ先>  
東京都立中部総合精神保健福祉センター  
広報援助課 広報研修係  
〒156-0057  
東京都世田谷区上北沢2-1-7  
電話 03-3302-7704

- ・ 駐車場・駐輪場のご用意はございません
- ・ 公共の交通機関をご利用ください
- ・ 食事を持参されても飲食できるスペースが限られています